

おおまち

ボランティアニュース

発行 大町市社会福祉協議会内
大町市ボランティアセンター
長野県大町市大町 1129
(東町 総合福祉センター内)
TEL (0261) 22-1501
FAX (0261) 22-7071
URL <http://www.omachishakyo.org/>

登録ボランティアグループ紹介

スリーアールの会 その26

*立ち上げのきっかけは…

大町市女性団体連絡協議会の不用食器の学習会で、暮らしに寄着した食器が不用になつた時、埋め立て処分されることを知り「もったいない」「ごみとして捨てられない」という思いと、原料の枯渇問題を知り、資源として再利用しごみの減量と資源の有効活用につなげられたらと思って立ち上げました。

*名前の由来は…

削減=リデュース：家庭からの不用食器の回収、再利用=リユース：もったいない市の開催、循環=リサイクル：不用食器の再資源化の「R」をとってスリーアールの会としました。

*どんな活動をしていますか…

年に一回 家庭からの不用食器を回収し（リデュース）、回収した食器の中で状態の良いものは「もったいない市」でみんなに再利用していただき（リユース）、その他の物は岐阜の再生工場に発送し再生食器の原料にしてもらう（リサイクル）。

- 持ち込まれた陶器が再生できるか、できな
いかを学ぶために再生工場に見学に行き、
リサイクルできる物は岐阜の再生工場に発
送します。
- 「もったいない市」は、市の文化祭や市民
ふれあい広場で開催します。
- 大町市のごみの現状について学習会をしま
す。



*メッセージ

「安全な器から、安全な器をつくる」のもとの製品よりも、価値の高いものを生み出す」という再生工場の意気込みと、大町市の埋め立てごみの削減に少しは役立っているのではという自負と、不用とされた食器が新しい生き方ができるのを見ることができてもうれしくて活動しています。不用食器回収に興味のある方、一緒に活動してみませんか。

・問い合わせ先

大町市ボランティアセンター
TEL・有線 22-1501

例年、大町市ボランティア交流研究集会として開催していましたが、今年度から社会福祉功労者表彰や福祉啓発標語などの各種表彰を行い、これから地域福祉のあり方について考える機会とするため「大町市社会福祉大会」と名称を改めて開催します。今年度のテーマは、「想像力と創造力」。介護保険制度の大幅改正により、平成29年4月から新たな仕組みである総合事業がスタートします。



平成27年度ボランティア交流研修会

日時 平成29年1月29日(日)	午後1時～3時30分
会場 サン・アルプス大町 2階 大会議室	
内容	
○表彰	多額寄付者感謝状
○社会福祉功労者表彰	福祉啓発標語入選者表彰
○訪問入浴車愛称入選者表彰	常識の裏側（仮称）
講師 江口歩さん	江口歩さん

大町市社会福祉大会



ます。また、生活困窮者自立支援法も施行されています。そこで私たちの暮らす地域の状況も変化すると考えられます。この大会を通して地域福祉を見直す機会として開催します。

どなたでも参加いただけます。

参加費 無料
申し込み・問い合わせ
大町市社協へ、1月20日(金)までに
TEL・有線 22-1501

講師紹介
江口歩さん
新潟お笑い集団NAMARA代表
有ナマラエンターテイメント
代表取締役

新潟県出身。新潟県内を中心に、障がい者支援やいじめ問題、保護司としての活動と多方面に活躍。常識にどうやれがない発想で、さまざまな活動を開催。

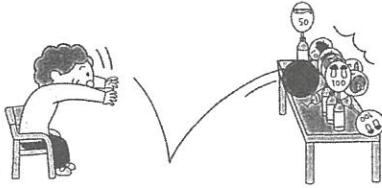
楽しいレクリエーション<78>
バウンドボールターゲット

ボールを床に打ちつけてバウンドさせて、的に当てる。

- 用意するもの
 - ・ゴムボール
 - ・テーブル
 - ・的……画用紙に絵と点数を書き、割り箸を貼る。それを500mlのペットボトルにさす。

進め方

- ・テーブルの上に的を並べる。テーブルから2mくらい離れて、座る。
- ・ボールを持って、テーブルの上の的に向かってさだめる。
- ・床にボールを打ちつけ、バウンドさせて的に当てる。
- ・倒れた的の合計点数を競う。
- ・合計点数が一番多かった人の勝ちです。
- ・難易度を上げる
 - テーブルの反対側にカゴを置き、そこに入った的だけをカウントする。



ねらい

- ・ボールを打ちつけることで、上肢の可動域を広げる。
- ・ボールを投げる力加減などを工夫することで、脳の活性化を促す。
- ・的が倒れたときのうれしさや高揚感を味わう。



義援金募集中!!

「平成28年度鳥取県地震災害義援金」
平成29年3月31日(金)まで、募集期間が
延長されました。引き続きのご協力を
お願いします。

- ・現在受付中の義援金
 - ・東日本大震災義援金
 - ・平成28年熊本地震義援金



**公衆浴場
無料開放デー**

平成29年1月3日(火) 大町市総合福祉センター3階公衆浴場を無料開放します。どうぞご利用ください。
営業時間は、午後1時～5時までです。
お間違えないように!!

併せて、午後1時から“おしゃべり”の振る舞いを行います。先着100名さま
お早目にお出掛けください。

ボランティア活動保険は、ボランティア活動中の事故により、ケガをした、物を壊してしまったなどの時、保険金が支払われます。安心のために加入していただきたい。そのため、「ボランティア活動保険」。平成29年4月から保険料が引き上げられますのでお知らせします。

平成28年度との比較

A	プラン	450円	↓	300円	↓	350円
B	プラン	510円	=	350円		

変わります。

**お知らせ
ボランティア活動保険
保険料改定**

大町市ボランティアセンターに登録していただいている個人や団体に対し、保険料の掛け金補助を行っています。平成29年度も引き続き保険料の掛け金補助を行います。

現在加入されている方は引き続きの加入を、未加入の方は加入をご検討ください。更新手続きについては、更新書類が届き次第お送りいたします。

ご案内
大町市社協への寄附と
税額控除

大町市社協では、日常生活のさまざまな課題に向き合い、地域の人々の参加や協力を得ながら各種事業に取り組んでいます。これらの事業を

大町市社協では、平成28年8月1日付で「税額控除対象法人」としての認可を受け、税額から直接控除される「税額控除制度」の適用を受けます。善意のご寄附をいただいた皆さまには、下記のような税制上の優遇措置があります。

1 所得税(個人の方)

確定申告の際に、「税額控除」または「所得控除」のいずれかを選択することができます。

●税額控除

次の算式により算出された額が、所得税額から控除されます。

$$(寄附金合計額 - 2,000円) \times 40\% = 控除対象額$$

$$\text{例 } (3,000円 - 2,000円) \times 40\% = 400円$$

※寄附金合計額は、総所得金額等の40%が限度です。

※控除対象額は、所得税額の25%が限度です。

●所得控除

次の算式により算出された額が、課税所得から控除されます。

$$(寄附金合計額 - 2,000円) = 控除対象額$$

$$\text{例 } (3,000円 - 2,000円) = 1,000円$$

※寄附金合計額は、総所得金額等の40%が限度です。

*確定申告の際には、「領収書」と「税額控除に係る証明書」の写しを添付してください。「税額控除に係る証明書」の写しは、社協に連絡いたぐらか、社協のホームページからもダウンロードできます。

推進するために寄附金は大切な財源となっています。年間を通じて、随時受け付けています。どうぞ、お気持ちをお寄せください。